

# 毎年5月は みやぎ津波防災月間

津波被害の低減は、住民の津波防災意識の向上と大きな関係があるといわれています。「みやぎ津波防災月間」は、津波の恐ろしさと津波防災に関する取り組みを広く知ってもらい、津波防災意識の向上を図るものです。

## ●津波防災シンポジウム

テーマ：観光地における地震・津波防災対策

日時：5月17日(土)午後1時～4時

場所：松島中央公民館(正午会場)定員200名

◆基調講演

日本大学大学院 首藤伸夫教授

◆事例報告

観光地における地震・津波防災対策の取り組みなどの事例発表

主催：松島町・宮城県



平成19年シンポジウム(気仙沼市)

## ●津波防災ウォッチング

日時：5月12日(月)～30日(金)

・地元住民との施設点検と陸こうの常時閉鎖のPR



陸こうの常時閉鎖を啓発する看板



陸こうの常時閉鎖状況

## ●津波防災パネル展

日時：5月7日(水)～16日(金)

場所：県庁1階ロビー



平成19年度 パネル展

## ●津波に強いまちづくり検討会

日時：5月23日(金)午後6時～

場所：気仙沼市唐桑町 唐桑総合支所 第2会議室

・地元住民・気仙沼市・宮城県が協働で津波被害を低減する方を東北大学大学院の指導を頂きながら検討

◆講師

東北大学大学院 今村文彦教授



平成19年3月に開催した第2回検討会

## ●津波防災訓練(南三陸町)

日時：5月24日(土)午前6時～

場所：南三陸町志津川



平成19年度 訓練の様子



県のブース